

図書館復興ボランティア 2012.1/4.5

宮城県石巻市立大原小学校

はじめに

校長室で被害の状況や図書館の状況についてのお話を聞く。



1. 図書館内の確認

図書館内の様子を見学、どのように変えていくかを各自で考える。



2. 改造計画会議

昼食をとりながら、どう図書館を変えるか専門的な立場から話し合う。



3. 活動内容

(1) 分類順配架と分類表示作成

分類順の配架をするため本を出しながら目安をつけて本を配置していく。



(2) 寄贈本のデータ入力

各地より送られた寄贈図書データを入力しリストを作成する。



(3) おはなし会開催

2日目、子どもたちにお話会を開催。エプロンシアターやストーリーテリングを行う。



(4)読み聞かせコーナーづくり

書棚を動かし、スペースを作る。
ジョイント式のカーペットを敷く。



(5)分類番号記入

配架された本のラベルを貼れるように本の裏表紙の中に分類番号を鉛筆で記入していく。



おわりに

時間ぎりぎりまで本に分類番号を書き込む。



終わり間際、分類記号をみんなで記入。
校長先生も参加してくださいました。
子どもたちも下校の際、読み聞かせの

お礼を言いに来てくれました。

その後

プロジェクト『結』の皆さんでラベル貼り作業が続いている。



子ども達が喜んで利用してくれています。
楽しい空間となりました。



この活動を通して、

- ・図書館が新しく変わっていく姿を見ることができた。
- ・私たちがつけた分類記号を受け継ぎ、ラベル貼りをしてくれることに感謝をする。
- ・図書館の分類は、司書の重要な仕事だと再認識した。
- ・このような活動に図書館を開き、受け入れていただいた学校の皆さんに感謝している。
- ・また、要請があれば私たちにできるお手伝いは続けていきたい。明日を担う子どもたちのために。

(写真・中山・プロジェクト結
記録・太田和)